

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	I Le 吉川 パリヴェール			
○保護者評価実施期間	令和8年 1月26日		～	令和8年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)	12名
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 2日		～	令和8年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)	7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 7日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	環境と安心感の提供	活動スペースが十分に確保されており、バリアフリーや情報伝達への配慮をしている。	子ども達に合わせた高さの椅子を検討していく。
2	個別支援や集団活動の充実	アセスメントに基づいた子どものニーズや課題を事業所全体で話し合った上で支援内容を決めている。	プログラムがマンネリ化しないように工夫していく。
3	保護者との関係性	日頃から子どもの健康や発達状況について共通理解が出来ている。	頻繁なフィードバックが出来るようにしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の配置と専門性の向上	スタッフの定着や継続的な人材育成が出来るようにする。	業務負担の見直しやメンター制度（先輩による相談役）の導入等、職場環境の安定に取り組んでいく。
2	地域交流の少なさ	地域の子どものみならず地域住民との交流が少ない。	地域住民を招待する行事の検討していく。
3	保護者同士の交流支援	保護者同士の交流の機会が少ない。	保護者会や座談会等の提供が出来るようにしていく。